

令和6年10月8日

山陽小野田市議会議長  
高松 秀樹 様

## 地域建設産業の再生に関する要請書

要請者 山口市維新公園2丁目1番10号  
山口県建設労働組合（建設山口）  
執行委員長 吉村

小野田支部長 竹本

修

登

日頃より当組合に対するご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

安全な国土の維持形成や良好な生活環境を支える建設産業において、将来にわたる建設技能者の確保・育成が重要な課題となっています。そのために、公共工事設計労務単価の12年連続の引き上げ、建設キャリアアップシステム（CCUS）レベル別年収の公表、週休2日・働き方改革対策の推進、公共工事品確法・建設業法・入契法の改正検討、社会保険加入推進、現場従事者・一人親方の処遇改善策等、CCUSや建退共制度の普及・促進など、「持続可能」な建設業に向けて国と業界全体で一致した取り組みが進められています。国交省と建設4団体は技能労働者の賃金について、賃金上昇の実現を目指す取り組みを進めることを確認しています。

物価・資材高騰等により、建設技能者をめぐる厳しい状況が続いています。地域建設業の再生と未来のために、私たちは若者の入職促進、技術・技能の継承の取り組みを進めており、とりわけ技能労働者への適切な水準の賃金確保と労働環境の改善をめざして、以下の項目について早急に実現されるよう要請いたします。

記



1. 公共工事設計労務単価は12年連続して引き上げられました。市発注工事において、最終下請まで公正な元下関係・取引、適正な労働環境の実現、適正な法定福利費等を含んだ単価と適正な賃金の支払いを確保してください。また、市発注の工事における現場従事者の賃金実態や就労環境を把握するため、現場実態調査を実施し、結果を公表してください。
2. 社会保険加入推進にあたっては、「健保適用除外」制度と建設国保組合を活用した厚生年金加入に留意し、現場での周知など具体策を講じてください。
3. 公契約条例を制定し、工事契約を介して受注関係者に一定額以上の賃金の支払いと従事者の適正な労働条件等の確保を求め、公共サービスの品質確保、地域建設産業の発展、好循環を図ってください。

令和6年度

## 県下自治体要請行動 資料

### (1) 地域建設産業の再生に係る要請 関係

- 公契約条例関係・・・・・・・・・・(P 1)
- 令和5年度賃金調査・・・・・・・・・・(P 2～P 3)
- H27～R5年度賃金調査(公共工事関係) (P 4～P 5)

### (2) 住宅リフォーム助成制度 関係

- 山口県内年度別実施状況・・・・・・・・(P 6)
- 令和5年度 自治体別実施状況・・・・(P 7)

### ◇チラシ3種類

#### ① 賃金 関係

- 「賃金 UP めざそう」 \*建設山口作成
- 「建設職人の活躍には賃上げが必要です」 \*全建総連作成

#### ③ 社会保険加入対関係

- 「指摘を受けたら組合事務所へ相談を」 \*建設山口作成

公契約条例一覧表 (類型別)

類型	都道府県	自治体名	公布日	施行日 (※改正)	審議会 設置	全建総連 委員
賞金条項が盛り込まれた条例	埼玉県	草加市	2014/9/17	2015年4月	○	◎複数
	埼玉県	越谷市	2016/12/22	2017年4月	○	○
	千葉県	野田市	2009/9/30	2010年2月	○	○
	千葉県	我孫子市	2015/3/24	2015年10月	○	○
	東京都	千代田区	2014/3/20	2014年10月	○	○
	東京都	新宿区	2019/6/21	2019年10月	○	○
	東京都	目黒区	2017/12/7	2018年10月	○	○
	東京都	世田谷区	2014/9/30	2015年4月	○	○
	東京都	渋谷区	2012/6/22	2013年1月	○	○
	東京都	足立区	2013/9/30	2014年4月	○	○
	東京都	杉並区	2020/3/16	2020年8月	○	○
	東京都	江戸川区	2021/6/22	2021年10月	○	○
	東京都	中野区	2022/3/28	2022年4月	○	○
	東京都	北区	2022/6/21	2023年7月	○	○
	東京都	墨田区	2023/9/27	2024年4月	○	○
	東京都	台東区	2024/1/10	2024年4月	○	○
	東京都	文京区	2024/6/27	2024年7月(一画)	○	○
	東京都	日野市	2018/3/31	2018年10月	○	◎複数
	東京都	国分寺市	2012/6/28	2012年12月	○	○
	東京都	多摩市	2011/12/22	2012年4月	○	○
	神奈川県	川崎市	2010/12/21	2011年4月	○	○
	神奈川県	相模原市	2011/12/26	2012年4月	○	○
	神奈川県	厚木市	2012/12/25	2013年4月	○	○
	愛知県	豊橋市	2015/12/17	2016年4月	○	○
	愛知県	豊川市	2018/9/27	2019年2月	○	○
	愛知県	みよし市	2023/12/20	2024年2月	○	○
	三重県	津市	2017/12/21	※2022年12月	○	○
	兵庫県	三木市	2014/3/31	2014年7月	○	○
	兵庫県	加西市	2015/3/25	2015年9月	○	○
	兵庫県	加東市	2015/7/1	2015年10月	○	○
	高知県	高知市	2014/9/26	2015年10月	○	○
	福岡県	直方市	2013/12/20	2014年4月	○	○
9都府県		32			32	30
公契約の総則的事項を規定(賞金条項なし)	北海道	旭川市	2016/12/13	2016年12月	意見聴取	
	青森県	八戸市	2020/9/24	2021年4月		
	青森県	おいらせ町	2021/9/13	2022年4月		
	岩手県		2015/3/27	2016年4月	○	
	岩手県	花巻市	2017/12/7	2018年4月		
	岩手県	北上市	2018/12/21	2019年4月		
	秋田県	秋田市	2013/3/21	2014年4月		
	秋田県	由利本荘市	2017/12/22	2018年4月	意見聴取	
	秋田県	にかほ市	2023/3/22	2023年4月	意見聴取	
	山形県		2008/7/18	2008年7月	(評議委)	
	福島県	郡山市	2016/12/21	2017年4月	○	○
	群馬県	前橋市	2013/3/29	2013年10月		
	群馬県	玉村町	2023/3/20	2023年4月		
	東京都	葛飾区	2021/3/26	2021年4月		
	石川県	加賀市	2016/3/22	2016年7月	意見聴取	
	長野県		2014/3/20	2014年4月	○	○
	長野県	長野市	2020/12/25	2021年4月	協議の場	
		松本市	2023/6/30	2023年7月	○	○
	静岡県		2021/3/17	2021年3月		
	岐阜県		2015/3/24	2015年4月	意見聴取	
	岐阜県	大垣市	2016/3/24	2016年4月	意見聴取	
	岐阜県	高山市	2017/12/21	2018年4月	意見聴取	
	岐阜県	岐阜市	2020/3/30	2020年4月	意見聴取	
	岐阜県	飛騨市	2021/3/22	2021年4月	意見聴取	
	愛知県		2016/3/29	2016年4月	協議の場	
	愛知県	碧南市	2017/3/25	2017年7月		
	愛知県	大府市	2018/3/27	2018年4月		
	愛知県	尾張旭市	2017/12/25	2018年4月	意見聴取	
	愛知県	田原市	2018/12/20	2019年4月		
	愛知県	豊明市	2020/2/1	2020年2月		
	愛知県	西尾市	2020/3/26	2020年4月		
	愛知県	東郷町	2020/3/24	2020年4月	意見聴取	
	愛知県	岡崎市	2019/12/23	2020年4月	協議の場	
	愛知県	瀬戸市	2021/6/25	2021年10月	意見聴取	
	愛知県	日進市	2021/9/30	2022年3月	意見聴取	
	愛知県	長久手市	2021/10/7	2022年3月	意見聴取	
	愛知県	幸田町	2021/12/17	2022年4月	意見聴取	
	愛知県	豊田市	2021/12/28	2022年4月		
	愛知県	知立市	2022/4/1	2022年4月		
	愛知県	蒲郡市	2023/3/23	2023年7月	意見聴取	
	愛知県	高浜市	2023/3/24	2023年4月		
	愛知県	常滑市	2023/3/31	2023年4月		
	三重県	四日市市	2014/10/6	2015年1月	○	○
	滋賀県		2021/10/15	2022年4月	○	
	京都府	京都市	2015/11/11	2015年11月	(審議委員会)	
	京都府	向日市	2018/3/23	2018年4月		
	兵庫県	尼崎市	2016/10/21	2016年10月		
	兵庫県	丹波篠山市	2018/12/26	2019年4月	○	
	奈良県		2014/7/10	2015年4月	○	
	奈良県	大和郡山市	2014/12/18	2015年4月	○	
	和歌山県	湯浅町	2017/3/30	2017年3月		
	広島県	庄原市	2018/12/28	2019年4月	意見聴取	
	香川県	丸亀市	2016/3/29	2016年4月		
	熊本県		2022/10/12	2023年4月	意見聴取	
	沖縄県		2018/3/28	2018年4月	(契約審議会)	
		那覇市	2020/3/26	2021年4月	○	
23都道府県		56				4

### ◆令和5年度・賃金アンケート回収状況

	①事業主	②一人親方	③常用・手間請で働く人	計	回収率%	H5.3月末 組合員数
阿 東	5	24	19	48	77.4%	62
岩 国	303	515	827	1,645	90.4%	1,819
宇 部	312	649	474	1,435	86.0%	1,669
小野田	110	197	197	504	90.5%	557
吉 南	175	348	350	873	82.7%	1,056
下 松	262	372	717	1,351	89.8%	1,504
熊毛南	47	70	80	197	85.7%	230
下 関	176	540	227	943	86.8%	1,086
徳 山	125	292	284	701	97.4%	720
豊 浦	41	94	72	207	99.5%	208
長 門	41	93	38	172	96.6%	178
萩	33	87	45	165	86.8%	190
光	28	78	52	158	62.7%	252
防 府	150	342	284	776	79.7%	974
美 祢	27	73	49	149	91.4%	163
山 口	172	370	392	934	76.1%	1,227
柳 井	65	100	123	288	64.9%	444
計	2,072	4,244	4,230	10,546	85.5%	12,339

### ◆調査結果について（概況）

◎アンケートの回収枚数は、左表のとおり10,546枚でした。回収枚数は4年連続して10,000枚を超えました。令和5年度賃金実態(全職種平均)は、事業主の支払い賃金が昨年より388円増の14,817円、一人親方の受取賃金が170円増の17,222円、常用・手間請で働く人の受取賃金が73円増の12,899円となりました。また、一人親方と常用・手間請の人の受取賃金の平均日額(全職種)は15,420円。昨年と比較すると123円増となりました。

◎賃上げの有無では、常用・手間請の人については上がったと答えた方が815人、下がった31人、変わらない3,095人。一人親方については、上がったと答えたものが194人、変わらない3,506人、下がったと答えた方が245人。事業主については、上がった(上げた)452人、変わらない(すえおいた)1,311人、下がった(下げた)が5人となりました。

◎年収(ボーナス・手当等を含めた総額)の全職種平均額は、一人親方が462万円(昨年456万円)、常用・手間請で働く人が391万円(昨年385万円)という結果になりました。

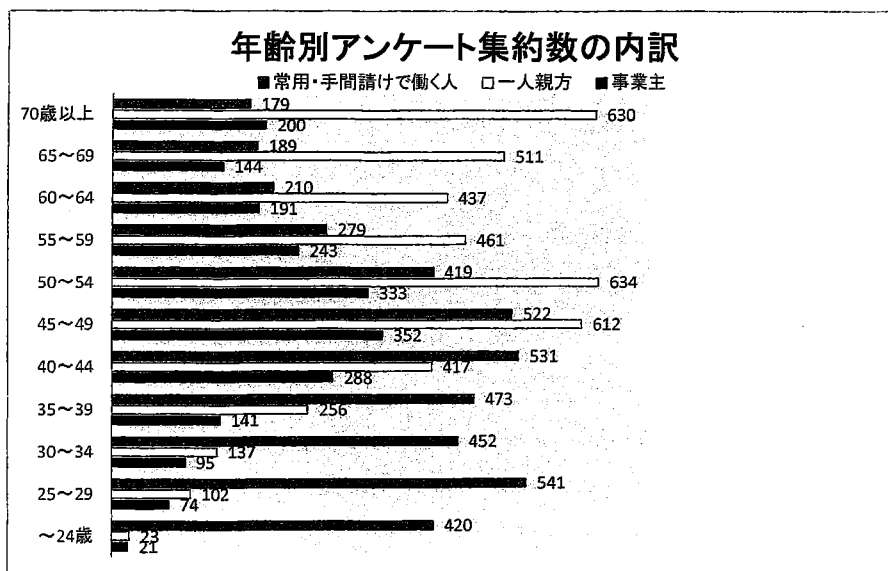
◎土曜日は常用・手間請の人をみると、月1回以上土曜日が休日になっている人は、全体の半数の61%です。また、建設業退職金共済制度については、事業主128人、一人親方523人、常用・手間請で働く人708人もの人が「建設業退職金共済制度(建退共)を知らない」と答えています。引き続き制度の周知をはかる必要があります。

◎見積書の中に法定福利費を請求している事業主は38%、一人親方の方で、健康保険料・国民年金保険料等に係る経費を請求している方は29%となりました。しかし、公共工事設計労務単価は11年連続して引き上がっているものの、公共工事に携わった人への調査では、「賃金は変わらない」と回答した方が2,076人(87%)となり、現場まで行き渡っていない状況が続いています。また、建設キャリアアップシステムの技能者登録は、1,772人(16.8%)が「登録した」と回答しています。

### ◆令和5年度 賃金アンケート集約数の内訳

(単位/人)

集約数合計	大工職集約数				各職集約数				職種未記入者数			
	事業主	一人親方	常用・手間請で働く人	計	事業主	一人親方	常用・手間請で働く人	計	事業主	一人親方	常用・手間請で働く人	計
10,546	245	1,106	321	1,672	1,777	3,096	3,824	8,697	50	42	85	177

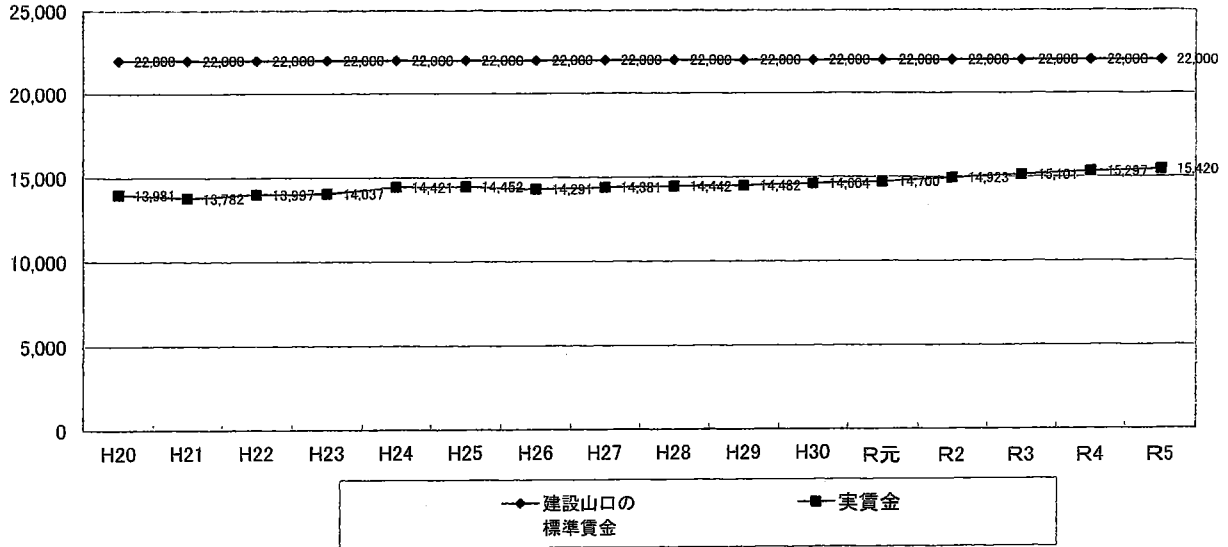


# ◆「建設山口の標準（目標）賃金」と「実賃金」の推移と比較

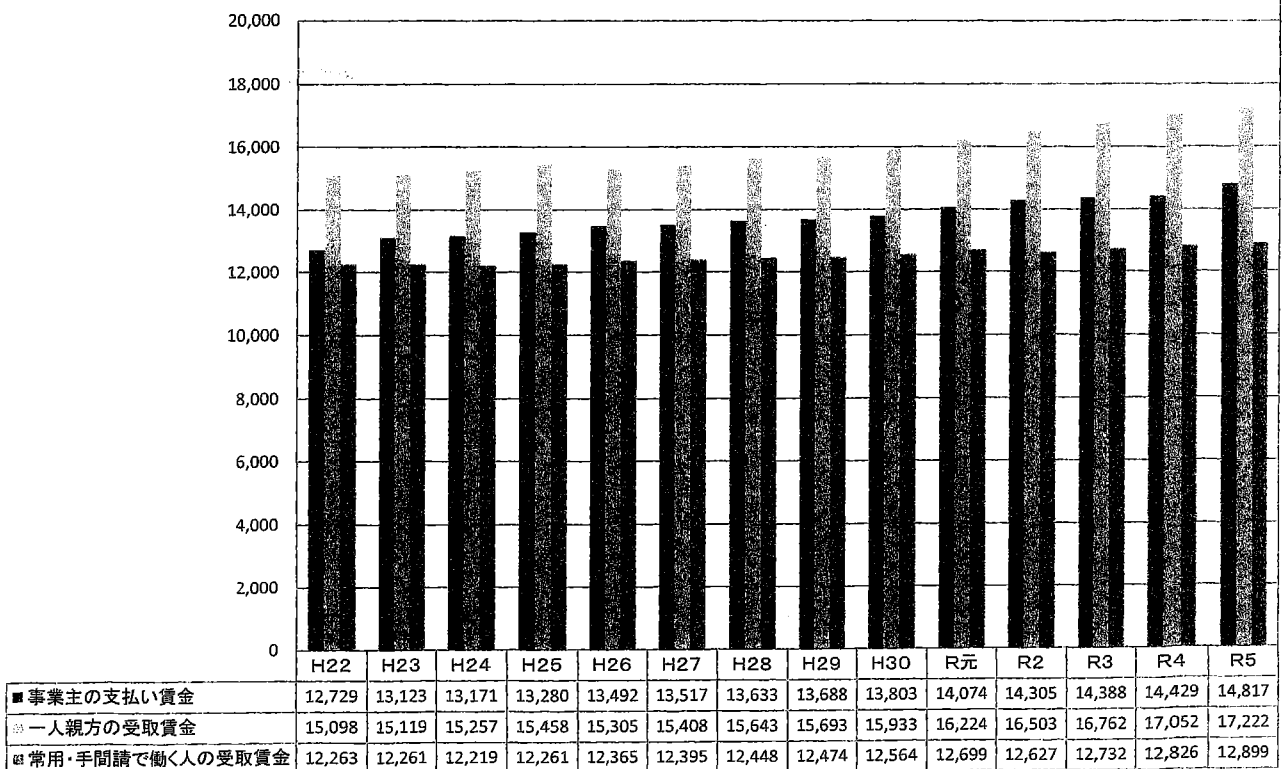
単位/円

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	
建設山口の標準賃金	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
実賃金	14,449	14,403	14,090	13,981	13,782	13,997	14,037	14,421	14,452	14,291	14,381	14,442	14,482	14,604	14,700	14,923	15,101	15,297	15,420	15,420

※実賃金はアンケート調査の一人親方と常用・手間請の人の受取賃金の平均(全職種)



# ◆賃金実態（全職種平均）



# 平成28年度～令和5年度 賃金アンケート

公共工事 賃金調査 (建設山口)

## ◆公共工事設計労務単価が引き上がって現場へ反映されているか◆

### 1. 公共工事(下請を含む)をしましたか？

		回収枚数	はい	割合
① 事業主	H28	1,846	546	29.6%
	H29	1,898	577	30.4%
	H30	1,961	568	29.0%
	R元	1,922	555	28.9%
	R 2	1,999	592	29.6%
	R 3	2,078	620	29.8%
	R 4	2,075	603	29.1%
	R 5	2,072	585	28.2%
② 一人親方	H28	4,215	820	19.5%
	H29	4,315	821	19.0%
	H30	4,251	775	18.2%
	R元	4,308	795	18.5%
	R 2	4,295	813	18.9%
	R 3	4,263	750	17.6%
	R 4	4,386	750	17.1%
	R 5	4,244	801	18.9%
③ 常用・手間請で働く人	H28	3,358	975	29.0%
	H29	3,494	1,026	29.4%
	H30	3,610	1,051	29.1%
	R元	3,649	1,082	29.7%
	R 2	3,799	1,003	26.4%
	R 3	3,896	1,073	27.5%
	R 4	4,086	1,146	28.0%
	R 5	4,230	1,161	27.4%
計	H28	9,419	2,341	24.9%
	H29	9,707	2,424	25.0%
	H30	9,822	2,394	24.4%
	R元	9,879	2,432	24.6%
	R 2	10,093	2,408	23.9%
	R 3	10,237	2,443	23.9%
	R 4	10,547	2,499	23.7%
	R 5	10,546	2,547	24.2%

組合員の2,500人以上が  
公共工事に従事(1日も含む)

## 2. 公共工事をした方は1日の単価は上がりましたか？

		上がった	下がった	変わらず	備考
① 事業主	H28	68 (14%)	27( 5%)	398(81%)	
	H29	52 (10%)	25( 5%)	454(85%)	
	H30	58 (11%)	30( 6%)	419(83%)	
	R元	60 (12%)	18( 4%)	427(84%)	
	R2	57 (11%)	25( 5%)	446(84%)	
	R3	47 ( 9%)	18( 3%)	476(88%)	
	R4	41 ( 8%)	19( 3%)	488(89%)	
	R5	64 (12%)	20( 4%)	445(84%)	

		上がった	下がった	変わらず	備考
② 一人親方	H28	51 ( 6%)	54( 7%)	699(87%)	
	H29	34 ( 4%)	29( 4%)	751(92%)	
	H30	36 ( 5%)	26( 3%)	695(92%)	
	R元	37 ( 5%)	23( 3%)	696(92%)	
	R2	45 ( 6%)	39( 5%)	687(89%)	
	R3	37 ( 5%)	47( 7%)	620(88%)	
	R4	25 ( 3%)	34( 5%)	680(92%)	
	R5	58 ( 7%)	33( 4%)	680(89%)	

		上がった	下がった	変わらず	備考
③ 常用・手間請で働く人	H28	83 ( 9%)	31( 3%)	819(88%)	
	H29	77 ( 8%)	22( 2%)	880(90%)	
	H30	105 (10%)	18( 2%)	881(88%)	
	R元	119 (10%)	7( 1%)	909(88%)	
	R2	96 (10%)	17( 2%)	838(88%)	
	R3	145 (14%)	18( 2%)	850(84%)	
	R4	120 (11%)	44( 4%)	904(85%)	
	R5	107 (10%)	26( 4%)	951(86%)	

公共工事設計労務単価は11年連続引き上がっているものの2,076人(87%)が単価は変わっていないと回答

		上がった	下がった	変わらず	備考
計 (①+②+③)	H28	202 ( 9%)	112( 5%)	1,916(86%)	
	H29	186 ( 8%)	76( 3%)	2,085(89%)	
	H30	199 ( 9%)	74( 3%)	1,995(88%)	
	R元	216 ( 9%)	48( 2%)	2,032(89%)	
	R2	198 ( 9%)	81( 3%)	1,971(88%)	
	R3	229 (10%)	83( 4%)	1,946(86%)	
	R4	186 ( 8%)	97( 4%)	2,072(88%)	
	R5	229 (10%)	79( 3%)	2,076(87%)	